

平成27年度行政事業レビューシート (総務省)

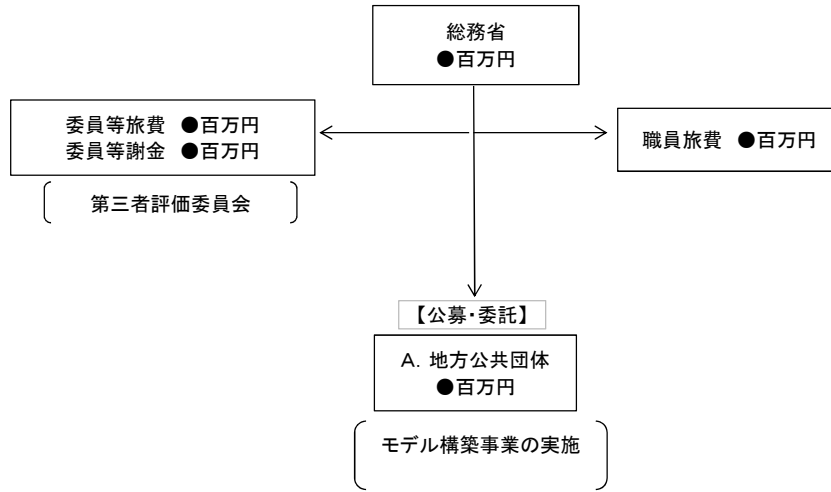
事業名	業務改革モデルプロジェクトの実施に要する経費			担当部局	自治行政局	作成責任者	
事業開始年度	平成28年度	事業終了(予定)年度	平成30年度	担当課室	行政経営支援室	室長 福田 毅	
会計区分	一般会計			政策・施策名	II-1 分権型社会にふさわしい地方行政制度整備等		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	総務省設置法第4条			関係する計画、通知等	経済財政運営と改革の基本方針2015(平成27年6月30日閣議決定)		
主要政策・施策	地方創生			主要経費	その他の事項経費		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	「経済財政運営と改革の基本方針2015」(平成27年6月30日閣議決定)においては、「BPRの手法を活用した業務改革モデルプロジェクトの実施による官民協力の優良事例の創出と全国展開、公共サービスイノベーションにおける優良事例の全国展開を加速する。」「窓口業務のアウトソーシングなど汎用性のある先進的な改革に取り組む市町村数を2020年度(平成32年度)までに倍増させる。」と盛り込まれたところを踏まえ、他の自治体のモデルとなるような取組を支援する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	地方自治体において①住民サービスに直結する窓口業務②業務効率化に直結する庶務業務等の内部管理業務に焦点を当て、民間企業の協力のもとBPRの手法を活用しながらICT化・オープン化・アウトソーシングなどの業務改革を一体的に行い、住民の利便性向上につながるような取組をモデル的に実施。モデル事業の実施を通じて改革の手法を確立し、その手法を横展開。						
実施方法	委託・請負						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求
		補正予算					203
		前年度から繰越し					
		翌年度へ繰越し					
		予備費等					
		計	0	0	0	0	203
	執行額						
執行率(%)		-	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標	単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 30年度
	2016~18年度の各年度において、「業務改革モデルプロジェクト」を10団体実施(計30市町村)。	モデル事業数	成果実績				
			目標値				30
			達成度	%			
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							<input type="checkbox"/> チェック
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標	単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	モデル事業数	活動実績					
		当初見込み					
単位当たりコスト	算出根拠	単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	/	単位当たりコスト					
		計算式	/				
平成27・28年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由			
	諸謝金		0.4	全額(202.7百万円)を「新しい日本のための優先課題推進枠」にて要望。			
	職員旅費		0.9				
	委員等旅費		1.2				
	庁費		200.3				
計	0	202.7					

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明				
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。						
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。						
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。						
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。						
	受益者との負担関係は妥当であるか。						
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。						
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。						
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。						
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)						
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか							
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか						
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。						
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。						
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。						
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)						
	所管府省・部局名	事業番号	事業名				
点検・改善結果	点検結果						
	改善の方向性						
外部有識者の所見							
行政事業レビュー推進チームの所見							
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
備考							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成22年度		平成23年度		平成24年度			
平成25年度		平成26年度					

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					

支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック